

2015年11月6日

株式会社日立システムズ

ウイングアーク1st株式会社

日立システムズとウイングアーク1stが製造業向け業務システムの分野で包括的協業

第一弾として「FutureStage 製造業向け生産管理システム」と帳票システム「SVF」を融合し機能強化

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:高橋 直也、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)とウイングアーク1st株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO 内野弘幸、以下ウイングアーク1st)は、中堅・中小規模製造業向けの業務システム分野で包括的な協業を開始しました。本協業の第一弾として、ウイングアーク1stの帳票基盤ソリューション「SVF」を「FutureStage 製造業向け生産管理システム」の機能の一つとして組み込むとともに、標準帳票および帳票機能を全面刷新しました。

これにより、従来は日立システムズのエンジニアが行っていた「FutureStage 製造業向け生産管理システム」に関する帳票のカスタマイズ作業を、エンドユーザーが自ら簡単な操作で修正できるようになり、コストと工期を短縮することが可能になります。また、今後、ウイングアーク1stの BI ツールや経営分析ツールとの連携強化も行い、「FutureStage 製造業向け生産管理システム」のさらなる強化を図ります。

日立システムズが販売する「FutureStage」は、製造業や流通業などの生産管理や販売管理などを行う基幹業務システムのシリーズ製品で、主に中堅・中小規模企業のお客さまを対象にしています。特に、各業界特有の業務要件を満たした機能を標準で備えた特定業種向けシステムは、カスタマイズをせずに導入できるモデルとして多くのお客さまに採用されています。

一方、納品書や請求書、注文書などの帳票は、初期導入時にエンドユーザー向けにカスタマイズをしていたほか、導入後も「取引先の要望に対応するため、帳票変更したい」というニーズには、エンジニアが個別に対応していました。近年、グローバル化の進展により、製造業の進出地域も多様化しており、海外取引先も増加しています。また、厳しい競争を勝ち抜くためのスピード経営、低コスト経営を求められています。そのため、エンドユーザーからはより安く、短期間に帳票変更が行える仕組みを求められていました。

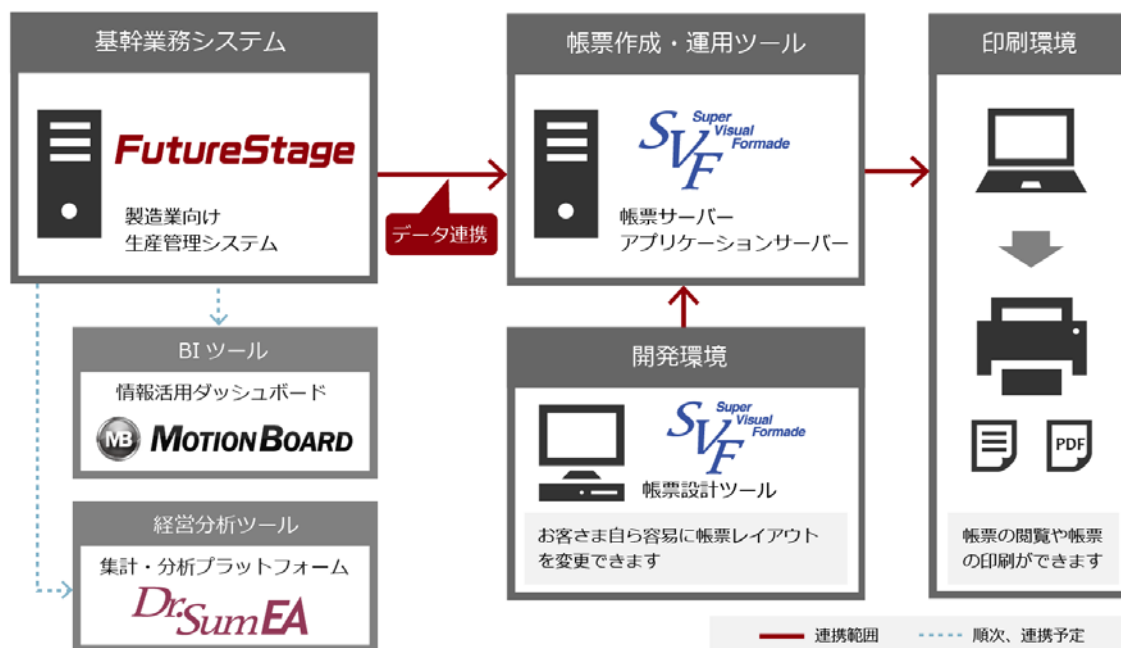
こうした背景を踏まえ、日立システムズはこのたび、ウイングアーク1stの帳票基盤ソリューション「SVF」を「FutureStage 製造業向け生産管理システム」の標準機能として組み込みました。

ウイングアーク1stの帳票基盤ソリューション「SVF」は、グラフィカルな操作画面により、日本固有の細やかな帳票から装飾性の高い帳票まで簡単に作成できるソフトウェアであり、これまでに累計約 18,000 社への導入実績があります。また、「1 帳票複数言語の正式サポート」のほか、「多言語対応プリンター機種への拡張」など、帳票のグローバル対応をサポートしています。今回、「FutureStage 製造業向け生産管理システム」に「SVF」を組み込むことで、エンドユーザーが自ら容易に帳票設計を行えるようになるため、帳票カスタマイズにかかるコストと工期を大幅に削減できます。

日立システムズは、今回の協業を通じて「FutureStage 製造業向け生産管理システム」のさらなる拡販に務め、2016 年度末までに 35 億円の販売をめざします。

ウイングアーク1stは、日立システムズとの協業を通じ、さらなる製品の拡販を図ります。

■今回強化された「FutureStage 製造業向け生産管理システム」と「SVF」の連携イメージ



■共同セミナー開催について

日立システムズとウイングアーク1stによる共同セミナーを2015年12月4日、日立システムズ本社(品川区大崎)にて予定しています。「FutureStage 製造業向け生産管理システム」と「SVF」の連携事例、BIツールや経営分析ツールの活用事例を紹介する予定です。

詳細は「FutureStage」のWebサイトにてご確認ください。

<http://www.hitachi-systems.com/ind/fs/fabrication/>

■日立 製造・流通業向け基幹業務ソリューション「FutureStage」について

「FutureStage」は、株式会社日立製作所、日立システムズ、株式会社日立ソリューションズ、株式会社日立ソリューションズ西日本の4社が開発・販売してきた中堅・中小規模企業向けの基幹業務パッケージを統合し、業種・業務別に体系化して2013年4月から販売している製造・流通業向け基幹業務ソリューションのブランドです。

詳細は <http://www.hitachi.co.jp/futurestage/> をご覧ください。

■日立システムズについて

株式会社日立システムズは、幅広い業務システム的设计・構築サービス、強固なデータセンター基盤を活用したアウトソーシングサービス、全国約300か所のサービス拠点とコンタクトセンターによるお客さまに密着した高品質な運用・保守サービスを強みとするITサービス企業です。日本のIT黎明期から先駆的に取り組んできたITサービスの実績・ノウハウを生かし、システムのコンサルティングから構築、導入、運用、保守まで、ITのライフサイクル全領域をカバーするワンストップサービスを提供しています。そして、ITの枠組みを超えてお客さまに新たな価値を創造し、お客さまからすべてを任せいただけるグローバルサービスカンパニーをめざしています。

詳細は <http://www.hitachi-systems.com> をご覧ください。

■ウイングアーク1stについて

帳票基盤ソリューション「SVF」をはじめ、集計・分析プラットフォーム「Dr.Sum EA」ならびに情報活用ダッシュボード「MotionBoard」を提供し、企業の価値を高める情報活用の実現を提案しています。

詳細は <http://www.wingarc.com/> をご覧ください。

■お客さまからのお問い合わせ先

株式会社日立システムズ

商品お問い合わせ窓口:TEL 0120-346-401(受付時間:9時~17時/土・日・祝日は除く)

お問い合わせWebフォーム:<https://www.hitachi-systems.com/d-inquiry/contact.cgi>

ウイングアーク1st株式会社

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 20-1 渋谷インフォスタワー

TEL:03-5962-7300 FAX:03-5962-7301 お問い合わせ E-mail : tsales@wingarc.com

■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 杉山、住川

〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目 2 番 1 号

TEL:03-5435-5002(直通) E-mail : press.we@ml.hitachi-systems.com

ウイングアーク1st株式会社 広報担当 山本・高橋

TEL:03-5962-7300 FAX:03-5962-7301 お問い合わせ E-mail : pr@wingarc.com

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。